

2026年5月12日

各位

会社名	株式会社エクサウィザーズ		
代表者名	代表取締役社長 CEO	春田 真	
	(コード番号：4259 東証グロース)		
問合せ先	コーポレート統括本部長 CFO	前川 智明	

### 株主還元方針の変更に関するお知らせ

当社は、2026年5月12日開催の取締役会において、株主還元方針を変更し、2027年3月期より配当を実施する方針とすることを決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

##### 1. 株主還元方針変更の理由

当社は創業以来、「AIを用いた社会課題解決を通じて、幸せな社会を実現する」をミッションに掲げ、AIを軸とした事業の成長と中長期的な企業価値の向上を目指し、事業基盤の構築・拡大に向けた投資を最優先としてまいりました。2021年の上場以降も、人材採用、研究開発、プロダクト強化、販売体制の拡充などに継続的に取り組むとともに、今後の成長機会を見据えた投資やM&Aを重視してまいりました。

その結果、当社の事業基盤および収益基盤は着実に強化され、2025年3月期通期業績において営業利益が黒字化し、本日発表の「2026年3月期通期決算発表」において、当期純利益および親会社株主に帰属する当期純利益についても黒字化したことのお知らせいたしました。また、フリーキャッシュフローについても安定的に確保できる状況となってまいりました。

当社は今後も、AI市場における成長機会を着実に捉えるべく、事業拡大に向けた有効な投資やM&Aを積極的に検討・実行してまいります。こうした成長投資の方針に変更はなく、引き続き中長期的な企業価値向上に資する投資を最優先してまいります。そのうえで、これまでの継続的な投資の成果として、収益性の向上に加え、安定的なキャッシュ創出力も備わってきたことから、今後の成長投資を積極的に進めながらも、株主の皆様への利益還元を開始できる段階に入ったものと判断し、2027年3月期より配当を実施する方針といたしました。

当社の資本配分の基本方針は、引き続き中長期的な企業価値向上に資する成長投資を最優先とすることに変更ありません。一方で、これまで当社を支え、成長を期待していただいた株主の皆様に対し、当社の成長の成果を還元という形でもお示しできるフェーズに入ったものと認識しております。今後は、成長投資の実行力を損なうことなく、安定的かつ継続的な株主還元の実施を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、これまで長期にわたり当社の成長を支えていただき、心より感謝申し上げます。

## 2. 配当予想

	中間配当	期末配当	合計
2027年3月期（予想）	—	5.00円	5.00円

## 3. 適用時期

2027年3月期より適用いたします。

以上